



制服 自由に「選択」

生徒、保護者も歓迎

今までのも

新しいのも



生徒の声



市内の高校では

知立高校(詰め襟学生服とセーラー服)、知立東高校(男女共にブレザー)では、制服の変更は検討されていません。知立高では「シルバーのラインと大きなリボンのセーラー服が『かわいい』と人気があります。配慮が必要になった時に、リクルートスーツのようなタイプを検討したい」と話していました。

近隣市も選択可に

市近隣で4月から中学のブレザー制服が新しく導入されたのは、碧南市、東海市、安城市の一部など。刈谷市は昨年度に導入され、高浜市は来年度から選択制の採用が決まっています。

県立高校では、4月から碧南高がブレザー、安城高はスーツタイプが採用されました。刈谷北高は2022年、刈谷高は昨年度からブレザーを導入。安城東高は来年度、制服をリニューアルする予定です。

スーツタイプの制服



色柄や形は指定があるが、学校の幹線などはなく、メーカーは自由。在校生でも安価で取り入れやすい

導入されたブレザータイプの制服は、ネイビーのジャケットと、チェック柄の濃いグレーのボトム。シルバー地のネクタイとリボンには、市の花であるカ

キツバタの紫色がワンポイントであしらわれています。カッターシャツでもポロシャツでも可能で、白色であれば半袖、長袖、メーカーは問いません。

知立中と竜北中では従来の詰め襟学生服とセーラー服を制服に採用。知立南中はそれに加え、2003年から

制服選択制は、気候変動や性の多様性などを理由に全国的に導入が進められています。知立中では「まだ導入したばかりで、こ

ちの声をくみ取って、変動や性の多様性などを理由に全国的に導入が進められています。知立中では「まだ導入したばかりで、こ

中学制服にブレザータイプも

市内の全3中学校で4月から新しいブレザータイプの制服が導入され、生徒は既存の詰め襟学生服とセーラー服ブレザーのいずれかを選べるようになりました。



各中学校でボタンのデザインが違う

男女の区別なし

制服デザインは「男子」「女子」という性別の区別がなく、リボンとネクタイは着用自由。スカートとスラックスも選ぶことができます。

多くの声を反映

制服選択制は、気候変動や性の多様性などを理由に全国的に導入が進められています。

ブレザータイプも着用できましたが、今回の導入に合わせてリニューアルしました。



リボンとネクタイは、どちらを着けても、着けなくてもOK

中学校長とPTA会長および代表小学校長らの意見をまとめ、22年9月に開かれた市制服検討委員会でブレザータイプの制服導入を決定。

油彩や日本画など 140点を展示

春陽会の歴史を刻んだ画家作品 碧南の藤井館

碧南市藤井達吉現代美術館で、春陽会誕生100年、それぞれの闘い、岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へが開かれています。7月7日まで。

それぞれの個性を尊重する「各人主義」をスタンスに、在野における洋画の公募団体として1922年に結成された春陽会。

創立メンバーには小杉放菴、森田恒友、岸田劉生らが名を連ねています。

同展では1950年代頃まで活躍し、同会に活躍し、同会

岸田劉生《童女図(麗子立像)》1923年、神奈川県立近代美術館蔵

観覧料は一般千円、高大生600円、中学生以下無料。同館48・6602。

涼しいスポット 市内8施設でクールシェア 9月末まで

市が1日から、省エネを実践しつつ涼める場所として、市役所や猿渡公民館、図書館など8カ所の公共施設で「クールシェアスポット」の開放を始めました。9月末まで。



各施設で利用時間や閉館日、実施場所は異なりますが、実施場所を「推しスポット」と表示し、各施設に案内ポスターを掲示しています。写真、熱中症特別警戒アラートの発表の有無に関わらず、期間中は使用が可能です。

ニュース小中学生に!

中日こども家族でまなぶ WEEKLY カラー

★オールカラー12頁 毎週土曜日発行

★月額550円(税込) ※中日新聞と併読の場合は500円(税込)

●漢字やアルファベットは、ふりがな付き

●イラストや写真が多く分かりやすい

●読解力、判断力、思考力を鍛えます

まなぶ 中日新聞社

お問い合わせ・ご購入はお近くの中日新聞販売店まで

お孫さんの記念日を彩るプレゼント!

思い出新聞

「思い出新聞」は、ご希望の日付の紙面をA3サイズに縮小コピーし、専用の二つ折りクリアカバーに入れてお届けするものです。

●専用封筒+二つ折りクリアカバーに入れてお届けします。

●裏面はあて名記入欄、メッセージ欄付きです。 ●紙面はモノクロとなります。

一面(政治面)と社会面の2枚セット	一面(政治面)のみ
通常価格 1,100円(送料込・税込)	通常価格 800円(送料込・税込)
●現在、中日新聞をご購読いただいている場合	●現在、中日新聞をご購読いただいている場合
販売店特別価格 800円(送料込・税込)	販売店特別価格 500円(送料込・税込)

●1906年1月1日から「新報知」もしくは「名古屋新聞」、1942年9月1日から「中部日本新聞」、1965年1月1日から「中日新聞」です。

●ご希望の日が休刊日等で朝刊がない場合は夕刊を、朝夕刊共にない場合は翌日の朝刊になります。

●一面が全面広告の場合、二面(政治面)をお届けします。

●年代の古い紙面では、記事や写真が判読しづらいものや一部に欠損・破れ・欠頁などがある場合があります。

●販売店特別価格はお申し込みいただいた販売店でのみお受け取り・お支払いに限りさせていただきます。

●販売店によって、思い出新聞を取り扱っていない場合がございます。

●プレゼントなど、遠方へのお届けをご希望の場合はオンラインショップにてお申し込みください。オンラインショップからの申し込みの場合は、通常価格となります。

オンラインショップでもお申し込みいただけます

思い出新聞